

シンポジウム

パラミロンの最新メカニズム研究

演題②

粘膜免疫におけるパラミロンの作用

女子栄養大学栄養学部

准教授

生体防御学研究室

石橋健一（いしばし けんいち）

2005年 東京薬科大学 薬学研究科 博士後期過程 修了

2007年 東京薬科大学 薬学部 免疫学教室 助教

2010年 リール第二大学 博士研究員

2015年 東京薬科大学 薬学部 講師

2020年 4月より現職

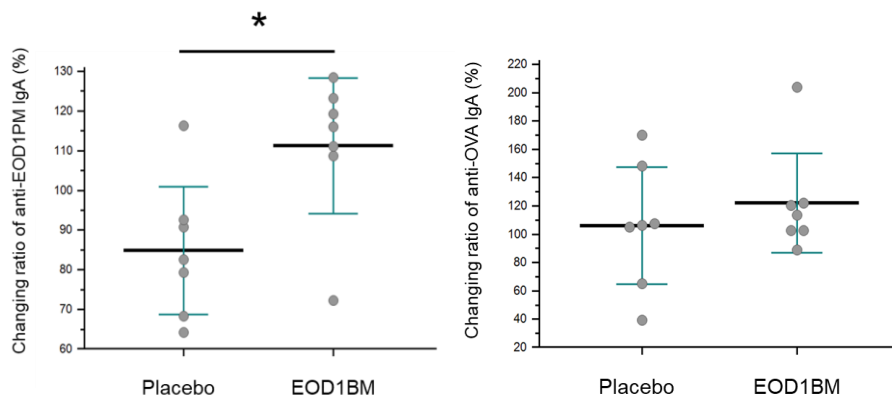
[専門分野] 免疫学、微生物学、生体防御学、生物・衛生系薬学

[研究テーマ] 微生物多糖の構造と免疫応答

日本医真菌学会 代議員



EOD1BM摂取による抗EOD1PM抗体価の変化



PM摂取による抗PM抗体価への影響

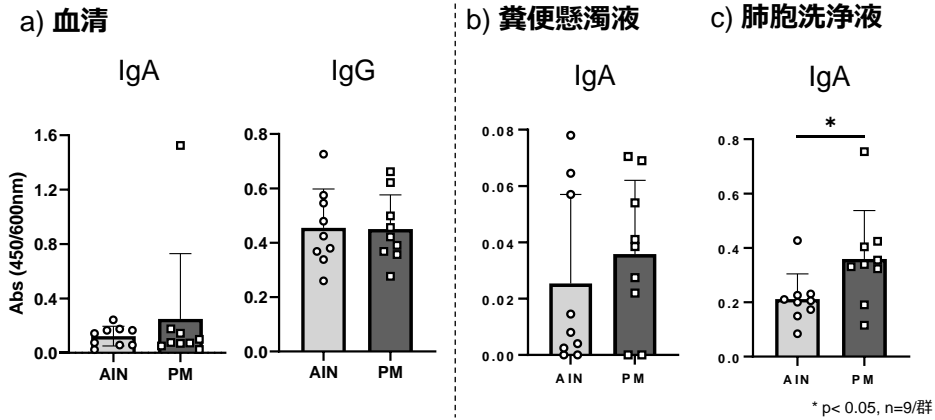
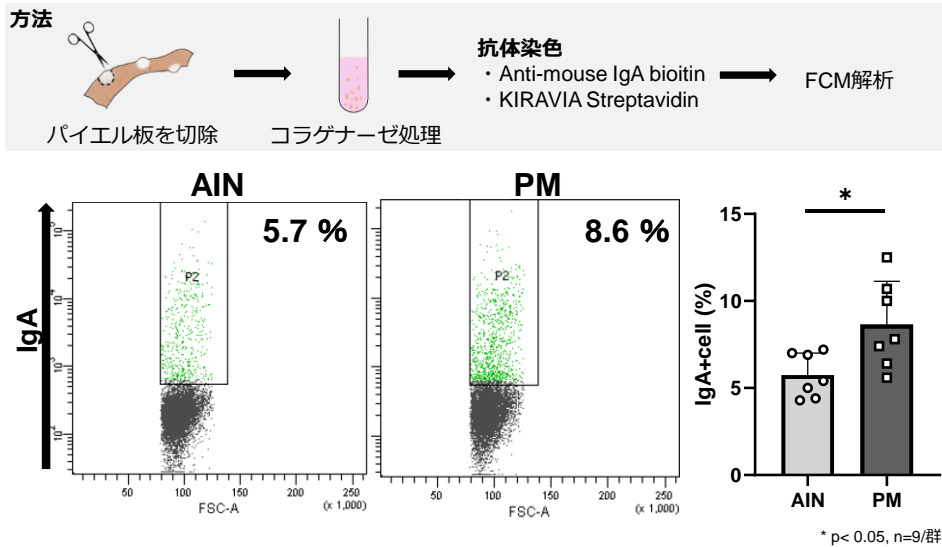
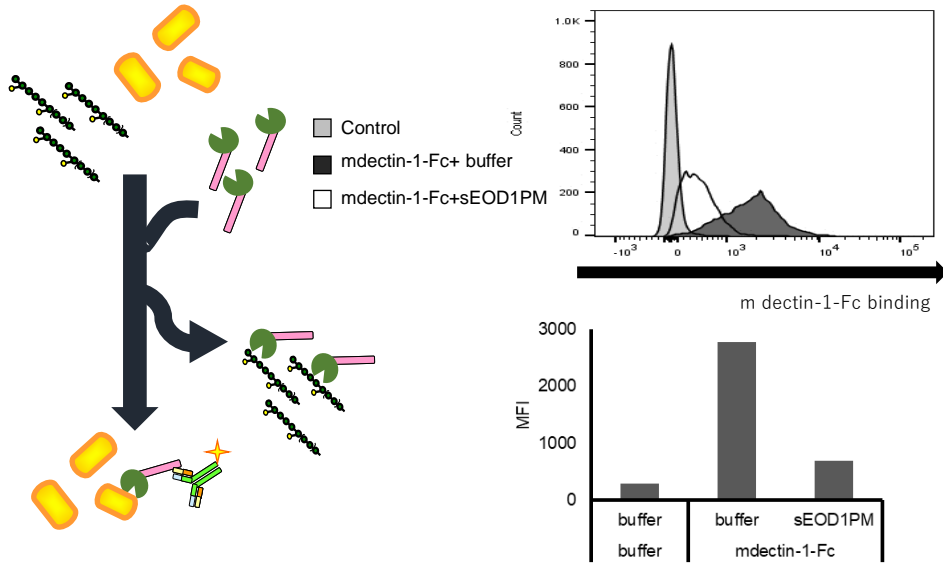


Fig. 2 PM摂取によるa) 血清、b)糞便懸濁液、c) 肺胞洗浄液の抗PM抗体価の変化

PM摂取によるパイエル板のIgA陽性細胞への影響



EOD1PM粒子へのdectin-1タンパク質結合の検討



可溶性EOD1PMへのdectin-1タンパク質の結合の検討

